

<土木部門>

No.	執筆者氏名 (○: 講演者)	題 名	発 表 誌 名	掲載ページ/ 発行(講演)年月
1	○山田浩幸 高橋俊長 (NEXCO東日本) 大村修一, 高田篤	大土被り蛇紋岩地山における最善管理型二重支保の設計と施工	第39回岩盤力学に関するシンポジウム	pp. 375-380 2010. 1
2	○東幸宏, 蔣宇静 (長崎大学) 高橋俊長 (NEXCO東日本) 福田毅 (地層科学研究所) 山田浩幸	強度低下の時間依存性を考慮したトンネル変状の予測	第39回岩盤力学に関するシンポジウム	pp. 27-31 2010. 1
3	山田浩幸	山岳トンネルでの計測結果見える化技術—大土被りの蛇紋岩地山における「光る変位計」の適用—	建設機械	pp. 30-33 2010. 1
4	○山田浩幸 高橋俊長 (NEXCO東日本) 大村修一, 高田篤	大土被りの脆弱地山 (蛇紋岩) における山岳トンネル施工報告—北海道横断自動車道徳別トンネル西工事の施工—	2010北海道トンネル技術研究発表会	pp. 63-74 2010. 2
5	○寺岡裕介 (京都大), 木戸遥 (京都大) 清水芳久 (京都大), 池田和弘 (京都大) 川端祥浩 (京都大), 原田英典 (京都大) 川崎浩司 (大阪ガス), 山下信彦 (大阪ガス) 川西順次, 田中宏幸	硫酸塩還元条件下における石炭系油分の微生物分解	第44回日本水環境学会年会講演集	p. 425 2010. 3
6	高橋俊長 (NEXCO東日本) 大村修一, 高田篤, 山田浩幸	蛇紋岩地山を早期閉合と二重支保で変位制御	トンネルと地下 Vol. 41, No. 5	pp. 7-18 2010. 5
7	○山田浩幸 高橋俊長 (NEXCO東日本) 大村修一, 高田篤	大土被りの脆弱地山 (蛇紋岩) における山岳トンネル施工	材料学会第59期学術講演会	pp. 53-54 2010. 5
8	堀野誠夫 (岐阜市環境事業部) 吉田康之 (岐阜市環境事業部) 大桑宗一郎, 西村良平	岐阜市北部地区産業廃棄物不法投棄事案特定支障除去等対策工事消火活動報告	都市清掃 Vol. 63	pp. 64-69 2010. 5
9	吉田幸司	日本のCO2削減に思う	トンネルと地下 Vol. 41, No. 6	pp. 5-6 2010. 6
10	○為石昌宏 江良和徳	ASRリチウム工法によるコンクリート構造物のアルカリ骨材反応抑制工法の概要	月刊コンクリートテクノ 第29巻第6月号	pp. 28-32 2010. 6
11	大山将	アンチモン不溶化処理技術に関する基礎的検討	第16回 地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会 講演集	pp. 136-140 2010. 6
12	○大山将 小島昇一 (マイルストーンゼネラル) 金子直樹 (マイルストーンゼネラル)	ジフェニルアルシン酸等の有機ヒ素化合物を含む水試料の総ヒ素分析におけるマイクロ波分解装置を用いた前処理方法の検討	第19回環境化学討論会 要旨集	pp. 826-827 2010. 6
13	保賀康史, 橘 敏明 小山 孝	高濃度ダイオキシン類汚染物 (廃棄物・土壌) の現地無害化処理	日本建設機械化協会 建設 の施工企画	pp. 30-35 2010. 6
14	井澤武史, 松生隆司 佐藤岳史 (東芝)	PCB汚染土壌の拠点型浄化施設 「ジオスチーム法」での汚染土壌処理	日本建設機械化協会 建設 の施工企画	pp. 36-40 2010. 6

No.	執筆者氏名 (○; 講演者)	題 名	発 表 誌 名	掲載ページ/ 発行(講演)年月
15	新井冠作	袋田の滝新観瀑台建設工事のための上向き推進工法による先進導坑掘削	月刊推進技術 Vol. 24, No. 6	pp. 24-28 2010. 6
16	○田中宏幸, 永塚典幸, 保賀康史 木曾伸一 (NEXCO東日本) 佐藤健太 (NEXCO東日本) 平田健正 (和歌山大学)	生石灰の混合による重質油汚染土壌の臭気低減処理	第16回 地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究会 講演集	pp. 297-301 2010. 6
17	今井恵史 (NEXCO東日本) 宗像慎也 (NEXCO東日本) 宮本武司, 山田浩幸	採石場跡の軟弱な埋戻し土を山岳トンネルで貫く(設計編)	トンネルと地下 Vol. 41, No. 8	pp. 7-14 2010. 8
18	大山将	アンチモン不溶化処理に関する基礎的検討	第45回地盤工学研究発表会 発表論文集	pp. 1949-1950 2010. 8
19	○山田浩幸 高橋俊長 (NEXCO東日本) 大村修一, 高田篤	大土盛り脆弱地山(蛇紋岩)における山岳トンネルの施工報告	第30回西日本岩盤工学シンポジウム	pp. 89-96 2010. 9
20	○篠田将希 (金沢工業大学) 木村定雄 (金沢工業大学) 山田浩幸	検定手法を用いた既存山岳トンネル覆工性能の定量的評価(1)	土木学会第65回年次学術講演概要集	pp. 5-6 2010. 9
21	○横山正浩 (金沢工業大学) 木村定雄 (金沢工業大学) 長沼 諭	検定手法を用いた既存山岳トンネル覆工性能の定量的評価(2)	土木学会第65回年次学術講演概要集	pp. 7-8 2010. 9
22	○山田浩幸 高橋俊長 (NEXCO東日本) 大村修一, 高田篤 芥川真一 (神戸大学)	大土盛り蛇紋岩地山における安全管理のための新技術適用に関する一考察	土木学会第65回年次学術講演概要集	pp. 97-98 2010. 9
23	○遠藤太嘉志 (地層科学研究所) 富永英治 (地層科学研究所) 高橋俊長 (NEXCO東日本) 大村修一, 高田篤, 山田浩幸	時間依存性を考慮した予測解析の計測管理への活用	土木学会第65回年次学術講演概要集	pp. 99-100 2010. 9
24	○坂口和雅, 山田浩幸 高橋俊長 (NEXCO東日本) 森谷 仁, 村島雅征	膨張性地山における崩落と切羽対策に関する一考察	土木学会第65回年次学術講演概要集	pp. 101-102 2010. 9
25	○森田 篤 (前田建設工業) 小池真史 (大成建設) 清水雅之 (NEXCO総合技術研究所) 山田浩幸, 蔭 宇静 (長崎大学)	山岳トンネルの地表面沈下対策の現状と施工上の課題に関する一考察	土木学会第65回年次学術講演概要集	pp. 115-116 2010. 9
26	大山将	自然的原因でヒ素を含む土砂の溶出挙動とその対策(不溶化・吸着)に関する基礎的検討	土木学会第65回年次学術講演概要集	pp. 537-538 2010. 9
27	○田中宏幸, 岡彰紀, 佐藤健太 (NEXCO東日本) 木曾伸一 (NEXCO東日本)	重質油汚染土壌に対するフェントン処理による油臭低減効果の検討	土木学会第65回年次学術講演概要集	p. 549-550 2010. 9
28	○若林宏彰 今井恵史 (NEXCO) 宗像慎也 (NEXCO) 宮本武司, 為石昌宏	耐震補強鉄筋断面における中流動覆工コンクリートの適用と効果に関する一考察	土木学会第65回年次学術講演概要集	pp. 835-836 2010. 9
29	○富澤直樹 高井久一 (いであ) 河野広隆 (京都大学大学院)	アンケート調査による品質確保のための課題抽出 —コンクリート配合編—	土木学会第65回年次学術講演概要集	pp. 1017-1018 2010. 9

No.	執筆者氏名 (○; 講演者)	題 名	発 表 誌 名	掲載ページ/ 発行(講演)年月
30	大山将	酸化マグネシウム系材料による不溶化処理 (重金属等汚染土壤に適用可能な安定性の高いリスク低減措置)	環境浄化技術 Vol. 9, No. 9	pp. 24-27 2010. 9
31	○田中宏幸, 川西順次、 牛田智樹(大阪ガス), 山下信彦(大阪ガス) 内山裕夫(筑波大学) 寺岡裕介(京都大), 清水芳久(京都大)	重質油汚染サイトに対する嫌気性バイオレメ ディエーションの適用性評価	第13回日本水環境学会シン ポジウム講演集	pp. 281-282 2010. 9
32	久島敏靖, 桑原 清 齊藤明夫(東日本旅客鉄道) 勝田 靖	立坑直下既設下水道幹線のリバウンドをグラ ンドアンカーで抑制	トンネルと地下 Vol. 41, No. 9	pp. 663-671 2010. 9
33	今井恵史(NEXCO東日本), 市川裕祐 宮本武司, 山田浩幸	採石場跡の軟弱な埋戻し土を山岳トンネルで 貫く(施工編)	トンネルと地下 Vol. 41, No. 10	pp. 17-27 2010. 10
34	○田中宏幸, 川西順次、 牛田智樹(大阪ガス), 山下信彦(大阪ガス) 内山裕夫(筑波大学) 寺岡裕介(京都大), 清水芳久(京都大)	重質油汚染土壤に対する嫌気性バイオレメ ディエーションの現地適用性の検討	第62回生物工学会大会講演 要旨集	p. 148 2010. 10
35	○宮本武司 今井恵史(NEXCO東日本) 市川裕祐, 山田浩幸	採石場跡地の軟弱埋戻し地山における山岳ト ンネルの設計と施工	第66回施工体験発表会	pp. 41-48 2010. 11
36	○山田浩幸 今井恵史(NEXCO東日本) 宗像慎也(NEXCO東日本) 市川裕祐, 宮本武司	特殊軟弱地山における山岳トンネルの設計と 施工	トンネル工学報告集第20巻	pp. 43-50 2010. 11
37	○蔣 宇静(長崎大学) 安田 亨(パシフィックコンサルツ) 木梨秀雄(大林組) 土門 剛(首都大学東京), 山田浩幸	山岳トンネルにおける地表面沈下の予測評価 と合理的対策工の選定	トンネル工学報告集第20巻	pp. 403-421 2010. 11
38	○田中宏幸, 川西順次、 牛田智樹(大阪ガス), 山下信彦(大阪ガス) 内山裕夫(筑波大学) 寺岡裕介(京都大), 清水芳久(京都大)	重質油汚染サイトにおける嫌気性バイオレメ ディエーションの現地実証試験	第21回廃棄物資源循環学会 研究発表会講演論文集	pp. 559-560 2010. 11
39	○村下富雄, 亀川 信 縄田晃樹(東日本旅客鉄道) 吉田知史(JR東日本コンサルツ) 高橋 淳(ケミカルワト)	HEP&JES工法による道路トンネル工事に伴う 軟弱地盤での立坑の地盤改良	土木建設技術シンポジウム 2010概要集	pp. 193-200 2010. 11
40	菅原健太郎(地層科学研究所) 福田 毅(地層科学研究所) 高橋俊長(NEXCO東日本), 山田浩幸 蔣 宇静(長崎大学)	時間依存性を考慮した山岳トンネルの長期予 測解析と計測結果の比較に関する一考察	土木構造・材料論文集 第26号	pp. 98-105 2010. 12

<建築部門>

No.	執筆者氏名 (○; 講演者)	題 名	発 表 誌 名	掲載ページ/ 発行(講演)年月
1	井川 望	非構造部材と随件事象	建築物の耐衝撃設計に関するワークショップ	pp. 225-228 2010. 3
2	岩下 智, 遠藤 寛	高層マンション工事でのサイトPCa工法	建築技術 No.725	pp. 58-65 2010. 6
3	○柳田淳一(大木建設) 安部弘康(安藤建設) 土屋芳弘(飛鳥建設), 梶山 毅 若林信太郎(銭高組), 小出直樹(西武)	レディミクストコンクリート工場を対象としたアンケート調査結果 (その2 コンクリートのヤング係数)	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) A-1 材料施工	pp. 607-608 2010. 9
4	○住 学, 安田正雪(東洋建設) 加藤淳司(飛鳥建設) 唐沢智之(鉄建建設), 山崎裕一(銭高組) 山田雅裕(東亜建設工業)	レディーミクストコンクリート工場を対象としたアンケート調査結果 (その3 コンクリートの乾燥収縮率)	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) A-1 材料施工	pp. 609-610 2010. 9
5	○竹内博幸(五洋建設), 金森誠治(熊谷組) 唐沢智之(鉄建建設) 森 浩之(ナカノフドー) 西田浩和(フジタ), 住 学	CFT造のダイアフラム近傍におけるコンクリート強度低下に関する基礎的実験 (その2 モルタル圧縮強度に及ぼす各種要因に関する検討)	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) A-1 材料施工	pp. 803-804 2010. 9
6	○芝池達司(クマモト) 岸田和彦(クマモト) 杉本勝幸(オーテック), 梶山 毅	コンクリートの長さ変化試験における試験条件の違いが結果に及ぼす影響について	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) A-1 材料施工	pp. 889-890 2010. 9
7	○大串浩治(バタールリビング), 住 学 鹿毛忠継(建築研究所) 水田 実(飛鳥), 大野吉昭(バタールリビング) 起橋孝徳(奥村組)	混和材料を用いたコンクリートの乾燥収縮ひずみに関する実験研究 (その2 材料および割合による影響)	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) A-1 材料施工	pp. 901-902 2010. 9
8	○遠藤久士(東京建築研究所) 土屋芳弘(飛鳥建設), 廣重隆明(竹中) 古城豊光, 藤田哲也(日本設計) 笠原基弘(溶接検査)	溶接始終端部に発生する欠陥の実態調査 その3. 調査概要	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) A-1 材料施工	pp. 1129-1130 2010. 9
9	○廣重隆明(竹中工務店), 土屋芳弘(飛鳥) 遠藤久士(東京建築研究所), 古城豊光 藤田哲也(日本設計) 笠原基弘(溶接検査)	溶接始終端部に発生する欠陥の実態調査 その6 端部欠陥と断面応力度比	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) A-1 材料施工	pp. 1135-1136 2010. 9
10	○鈴木弘之(筑波大学) 鈴木淳一(建築研究所) 小寺 賢(大成), 大熊晃一路(筑波大学) 足立 格(筑波大学), 伊藤 卓	水平変形を伴う耐火被覆鋼管柱の耐火性能 その1: 実験概要	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) A-2 防火	pp. 49-50 2010. 9
11	○足立 格(筑波大学) 鈴木淳一(建築研究所) 鈴木弘之(筑波大学), 大熊晃一路(同) 小寺 賢(大成建設), 伊藤 卓	水平変形を伴う耐火被覆鋼管柱の耐火性能 その2: 試験体概要・実験結果	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) A-2 防火	pp. 51-52 2010. 9
12	○小寺 賢(大成建設) 鈴木淳一(建築研究所) 鈴木弘之(筑波大学), 大熊晃一路(同) 足立 格(筑波大学), 伊藤 卓	水平変形を伴う耐火被覆鋼管柱の耐火性能 その3: 実験考察	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) A-2 防火	pp. 53-54 2010. 9
13	○鈴木淳一(建研), 市原嵩紘(元 東理大) 伊藤 卓, 鈴木弘之(筑波大学) 大宮喜文(東京理科大), 小寺 賢(大成) 大熊晃一路(筑波大), 足立 格(同)	損傷を被った間仕切壁の耐火性能に関する実験 その1 実験概要	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) A-2 防火	pp. 145-146 2010. 9
14	○伊藤 卓, 市原嵩紘(元 東京理科大学) 鈴木淳一(建研), 鈴木弘之(筑波大学) 大宮喜文(東京理科大), 小寺 賢(大成) 大熊晃一路(筑波大学), 足立 格(同)	損傷を被った間仕切壁の耐火性能に関する実験 その2 面内せん断実験	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) A-2 防火	pp. 147-148 2010. 9

No.	執筆者氏名 (○; 講演者)	題 名	発 表 誌 名	掲載ページ/ 発行(講演)年月
15	○市原嵩紘(元 東理大), 鈴木淳一(建研) 伊藤 卓, 鈴木弘之(筑波大学) 大宮喜文(東京理科大), 小寺 賢(大成) 大熊晃一路(筑波大学), 足立 格(同)	損傷を被った間仕切壁の耐火性能に関する実験 その3 加熱実験	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) A-2 防火	pp. 149-150 2010. 9
16	○井川 望	すべり免震についての基礎的検討	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) B-2 構造II	pp. 311-312 2010. 9
17	○境 茂樹(ハザマ), 井川 望 竹中宏明(東急建設) 瀬尾和大(東京工業大学) 飯場正紀(建築研究所)	基盤傾斜地における常時微動H/Vスペクトルと 基盤深さに関する検討	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) B-2 構造II	pp. 793-794 2010. 9
18	○向後智弘, 村上秀夫, 向山 敦(ウインファースト) 太田 勤(堀江建築工学研究所) 中野克彦(新潟工科大学) 松崎育弘(東京理科大学)	RC柱部材の構造性能にせん断補強筋の配筋が 及ぼす影響に関する実験的研究 -高強度せん 断補強筋(MK785)の開発-	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) C-2 構造IV	pp. 291-292 2010. 9
19	○加藤広宣(大日本土木) 中對浩之(都市再生機構), 藤井 睦 都祭弘幸(五洋建設) 伊藤 仁(銭高組), 土屋芳弘(飛島建設)	実建物に施工したスラブ補強工法の性能確認実 験 その1 工法および実験概要	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) C-2 構造IV	pp. 671-672 2010. 9
20	○伊藤 仁(銭高組), 藤井 睦 土屋芳弘(飛島), 植木理枝子(五洋建設) 加藤広宣(大日本土木) 中對浩之(都市再生機構)	実建物に施工したスラブ補強工法の性能確認実 験 その2 鋼製束とPC鋼棒を用いた補強工法の 結果	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) C-2 構造IV	pp. 673-674 2010. 9
21	○植木理枝子(五洋建設) 土屋芳弘(飛島建設) 加藤広宣(大日本土木), 伊藤仁(銭高組) 藤井 睦, 中對浩之(都市再生機構)	実建物に施工したスラブ補強工法の性能確認実 験 その3 トラス筋による補強工法の結果	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) C-2 構造IV	pp. 675-676 2010. 9
22	○真境名達哉(室蘭工業大学) 古川陽平	寒冷地斜面住宅地の住環境の実態とその居住性 に関する研究 その1斜面住宅地の住環境要素か ら見た分析	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) E-1 建築計画 I	pp. 1213-1214 2010. 9
23	○古川陽平 真境名達哉(室蘭工業大学)	斜面地の住環境の実態とその居住性に関する研 究 その2 斜面住宅地の建築レベルによる考察	日本建築学会大会 学術講演梗概集 (北陸) E-1 建築計画 I	pp. 1215-1216 2010. 9
24	井川 望, 米田春美(竹中工務店) 山下仁崇(大和ハウス工業) 橋英三郎(大阪大学) 植府龍雄(建築行政情報センター)	すべり免震支承の振動台実験と数値解析による 応答低減効果の検証(その3)	日本建築学会技術報告集 第16巻第34号	pp. 899-904 2010. 10
25	○竹内義高(大林組) 井川 望	非構造材による被害想定と被害低減設計	構造物の耐衝撃設計ガイド ラインに関するシンポジウ ム	pp. 157-167 2010. 11